

鹿児島県漁海況週報

平成23年4月28日発行(4月21日～4月27日)
第2402報【旧暦:3月19日～3月25日/月齢17.5～23.5/潮汐:中潮～長潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は4月26日現在、屋久島御崎の南6マイル付近にある。

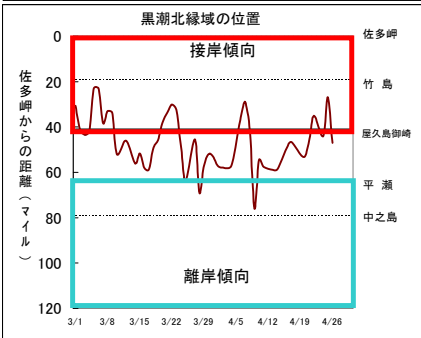
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は4月26日現在、38マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、屋久島御崎で0.3℃降温し、その他の海域で0.3～2.1℃昇温した。

平年比較では、佐多岬、甌海峡で“かなり低め”、黒潮流域、鹿児島、中之島、与論で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.4	+1.4	-0.7	やや低め
鹿児島	17.2	+1.0	-1.3	やや低め
佐多岬	18.0	+0.9	-1.7	かなり低め
竹島	20.9	+2.1	-0.1	平年並
屋久島御崎	21.2	-0.3	-0.6	平年並
中之島	22.5	+0.5	-1.2	やや低め
笠利崎	22.2	+0.6	-0.4	平年並
与路島	22.2	+1.2	-0.2	平年並
与論	22.0	+1.0	-0.7	やや低め
甌海峡	17.2	+0.3	-1.9	かなり低め

鹿児島一那覇定期客船観測は4/26-28
串木野一甌定期客船観測は4/28

【漁況】

○定置網

甌海域では、ブリ(4kg)が1日のみ600尾、マアジ(100g)が1トンの入網。西薩南部海域では、サバ仔が4～20トン/日、ブリ(4kg)が1日のみ500尾の入網。鹿児島湾口薩摩半島側ではサバ仔が2～3トン/日、マアジ(80～100g)が0.9トン/日、ブリ(6kg)が1日のみ550kgの入網。鹿児島湾口大隅半島側では、サバ仔が週計で600kg、マアジ(200g)が週計で500kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で53統がサバ類小、カクチイワシ主体に96トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でサバ類、コノシロ主体に20.5トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌海域では2～4箱/隻・日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では5箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大トビを70～300箱/統・日の漁。屋久島海域では大トビを80～220箱/統・日、中トビを15～110箱/統・日の漁。

(まき網、専受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

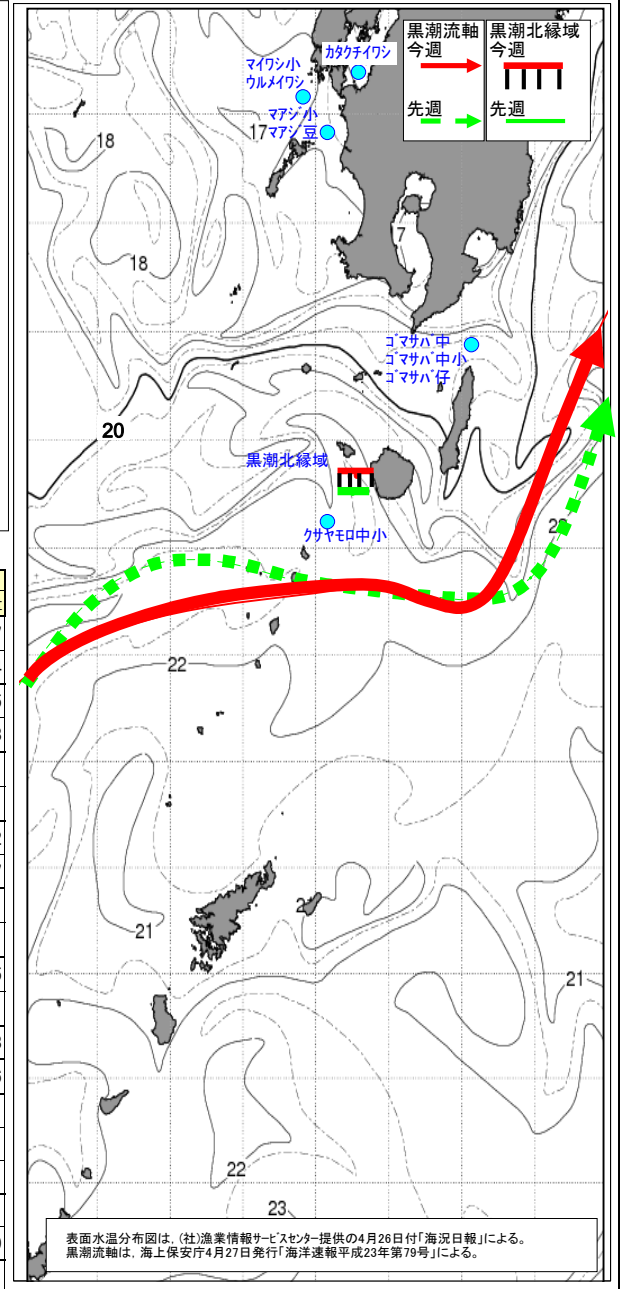
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2353報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	3	156	牛深沖	マイワシ小84 ウルメイシ12	51.9	1	6	3	27
		中	5	14	川内沖 長島	マアジ小29 カクチイワシ25 マアジ豆19	2.8	3	13	21	74
	枕崎	大	7	142	種子島北 平瀬	ゴマサバ中小31 クサヤモロ中小20 ゴマサバ中17	20.2	4	203	5	165
		中	18	443	種子島北	ゴマサバ中32 ゴマサバ中小28 ゴマサバ仔23	24.6	9	243	12	323
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	10	297			29.7	5	209	8	192	
	中	23	456			19.8	12	256	33	397	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	1	104	0	—	
棒受網	阿久根	7	7	阿久根沖	カクチイワシ95 スルメイカ5	0.9	9	17	27	25	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	53	96		サバ類小72 カクチイワシ6	1.8	54	89	66	113	
刺網	阿久根	大	4	甌 牛深沖	キビナゴ100	0.1	31	3	139	36	
		小	0	—			—	1	70	0	—
	枕崎	大	0	—			—	0	—	0	—
		小	0	—			—	0	—	0	—
	海旋	大	0	—			—	0	—	0	—
		小	0	—			—	0	—	0	—
カツオ竿釣・海外旋網	山川	中	2	10	キハダ65 メバチ14 カツオ大13	5.2	1	9	0	—	
	海旋	0	—			—	0	—	3	949	
	瀬戸内	小	—	—			—	—	—	—	

○パッチ網

西薩海域では1日のみカエリを1トン/統・日の漁。西薩南部海域では製品で3トン/統・日の漁。志布志海域では製品で12トンの入札があった。

○その他

西薩海域では、ごち網でマガイ(1～2kg)を多い船で100kg/隻・日、刺網でコウイカ(1.5kg)を多い船で70～80kg/日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマガイ(500～600g)を20～30kg/隻・日、刺網でキス(40～50g)を15～20kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(600g)を20kg/隻・日、マガイ(500～600g)を20kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しでソデイカ(胴体のみ12kg)を、3～4日操業で10～26ハイ/隻、2～3日操業で2～8ハイ/隻、2日操業の一本釣りでハマダイ(1kg)を50kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の4月26日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁4月27日発行「海洋通報平成23年79号」による。